



タオ：2012.10.23生

縄文柴犬会員の皆様、こんにちは。私の名まえはタオ、桃（モモ）という漢字ですが、タオといいます。生まれはあの原発事故に襲われた、福島県。美白のソラ母さんと、凛々しい奥州父さんから生まれました。生まれておよそ2か月経った2012年12月20日に、愛知の里親の所に住むようになりました。今のタオの父さんに聞くところよると、最初から父さんの手をペロペロ舐めていたそうです。そうだったのかなあ、着いたその夜からお粥をよく食べ、熟睡してたらしいです。最初は家の中で暮らしていましたから、大好きなスヌーピーのぬいぐるみで遊んだり、暖かい日には少しだけ外に出してもらいました。

春になった3月には、いよいよ外の小屋へ移ったのです。小屋は先代のリキマル君のお古ですが、なんと15平米もの柵の囲いを作ってもらい、その中で放し飼い状態。でも、散歩はちゃんとありますよ。私は何でも齧るのが得意！小屋もガシガシかじり、時々タオ父さんが修理しています。そして何と言っても鍵を前足で回して脱出に成功したときは、最高でしたね。対策としてチェーンが付けられましたが、何てことない、これも巧みに開けましたから。お得意のジャンプで、一撃も朝飯前ですよ。私が余りに野生味に富んでいるので、散歩で会うワンちゃんたちは、私を見てビビッテル。本当は仲良く遊びたいのだけどね。タオ父さんとの散歩では、川泳ぎしたり亀さんと対決したり、花の香りや風のそよぎで季節を感じたりしています。

もう2歳半だけど、そろそろ、かなとも思います。ボーイフレンド欲しいのだけれど、いつも家の前を通るワン君はタオの所を通過です。タオを生んでくれたソラ母さんはイケメンだというのだけれど、タオはそんなことないですよ。少しはレディらしくしますからね。小さい愛玩犬は、可愛い服やリボンをつけてもらっているけど。私はいつも生まれてきたときのままだからかな。

これを読んでくれたら、ぜひタオの所に遊びにきて下さいね。待っていますよ。(2015/04/05)